

## 令和5年度 第4回 浜松市立北浜小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月14日（水） 14時30分から16時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立北浜小学校 ほっとルーム（会議室）
- 3 出席委員 秋山 順一、齋藤 千朝、熊谷 三郎、鈴木 崇之
- 4 欠席委員 鈴木 澄子
- 5 オブザーバー 鈴木 雄介（北浜南部協働センター）
- 6 学 校 太田 秀子（校長）、定盛 俊孝（教頭）、古橋 佳代（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 古橋 佳代

### 9 議長の選出

議長の選出について委員に意見を求めたところ、本日は熊谷委員が務める旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

### 10 協議事項

- (1) 学校関係者評価（「いじめ防止等のための基本的な方針について」含む）  
学校評価の自己評価について
- (2) 令和6年度学校運営の基本方針について
- (3) 学校運営協議会の自己評価
- (4) 夢育やらまいかCS加算分の報告

### 11 会議記録

司会者から、委員総数5人のうち4人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- (1) 学校関係者評価（「いじめ防止等のための基本的な方針について」を含む）  
学校評価の自己評価について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・子供と先生との信頼関係が大切である。子供は先生のひと言で大きく変わる。高学年になるにつれ、挨拶ができなくなる子が出てくるように感じる。（秋山委員）
- ・昔は人に会ったらすぐに挨拶することを子供に教えていたが、今の時代は違う。そういった識別を子供に理解させるのは難しい。せめて、学校内だけでも気持ちのよい挨拶ができるようになればいいと思う。（齋藤委員）
- ・いじめの早期発見など、家庭では保護者が子供を注意深く見る必要がある。学校と家庭が連携して子供を見守っていくことが大切だ。（鈴木崇之委員）

- ・北浜小の保護者に対面し、学校教育に理解ある方が多いように感じた。学校支援に参加していただければ、教員も助かる。(教頭)
- ・お互い存在を意識した挨拶が大切である。できる限り「〇〇さん、おはよう。」と名前で呼び合うと、より子供は挨拶することを意識するようになる。(熊谷委員)

#### (2) 令和6年度学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長より別紙資料に基づき説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・学校での多種多様な問題を専門機関等へ報告、連絡、相談の徹底が必要である。(熊谷委員)
- ・学校の実態・状況を知っていただき、今後も地域の方には学校支援に参加していただきたい。(校長)
- ・目指す学校に含まれている「あったか」という言葉に温かみを感じ、好感がもてる。(委員一同)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (3) 学校運営協議会の自己評価

議長より別紙資料により説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・昔の遊び・書き初めなどの学習支援では、子供達が一生懸命に取り組む姿が、とても印象的だった。また、参加した地域のボランティアの方々も楽しそうだった。これからも学校側の要望について具体的な支援をしていきたい。(秋山委員)
- ・家庭とは違う子供達の様子を見ることができ、学校支援に参加すると色々な発見がある。地域の方はもとより、保護者にも積極的に参加してもらえるように情報を発信していきたい。(鈴木崇之委員)
- ・校長の丁寧な説明により、学校の現状を知ることができた。各委員の様々な視点から意見が述べられ、とても充実した熟議ができた。(委員一同)

#### (4) 夢育やらまいかCS加算分の報告

議長の指示により、教頭より別紙資料に基づき夢育やらまいかCS加算分について、報告があった。

#### その他報告事項等

司会から、次回会議は令和6年4月19日(金)午後15時00分から北浜小ほっとルーム(会議室)にて開催する旨の報告があった。